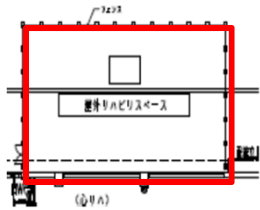


## 5. 見積用設計図書及び参考図面 意匠 質疑書・回答書

| 質疑番号 | 区分 | 図面番号           | 質 問  | 回 答   |
|------|----|----------------|--|---|
| 1    | 共通 | 共-002          | 08工事区分-01)共通項目-14「建物管理のための各技術者の設定及び費用」にある電気主任技師の費用が別途ES工事となっています。これを受電後の維持管理にすることだとすると、工事期間(着工～外構・改修完了まで)の費用はどのように区分したらよろしいでしょうか。<br><b>補足説明:</b> 電気主任技術者の選任と届出のタイミングについて、工事期間中の受電開始の1ヶ月前程度としてきたこれまでの慣例に対し、産業保安監督部より法令にそぐわないとの見解が出されています。そのため、電気工作物の工事に着手する時(接地工事)までには、主任技術者の選任が必要になります。新病院建設工事とES工事の両方で必要になると考え質疑いたします。   | 本工事には費用を見込む必要がありません。費用はES工事に見込むものとします。  |
| 2    | 意匠 | 共-2            | 工事区分で25)避雷設備 02:受電部として使用する笠木の取付が※建築とありますが取付手間と考えると宜しいでしょうか。又、上記に関する金物等の必要性があれば、仕様・詳細・仕上等や員数を御指示下さい。  | 受電部として使用する笠木はありません。   |
| 3    | 意匠 | 共-2            | 又、上記に関する金物等の必要性があれば、仕様・詳細・仕上等や員数を御指示下さい。   | No2の回答を参照してください。  |
| 4    | 意匠 | 共-002          | トイレにおいて、共通特記仕様書-2にペーパータオルホルダー用壁補強は建築工事と記載がありますが、設置箇所は手洗器のあるトイレ全てに1箇所ずつ見込むと考えると宜しいでしょうか。又、補強の詳細も併せて御指示下さい。  | 補強としてスチールt=0.8×500×200を見込んでください。設置箇所は手洗器のあるトイレ全てのほか、すべての手洗器、流し台、ミニキッチンに各1か所としてください。   |
| 5    | 意匠 | 共-005          | 工事区分表-1において、カーテン本体・暗幕本体・ブラインドは別途となっております。各所ベッド及び更衣スペースの仕切りカーテンも別途と考えると宜しいでしょうか。  | 宜しいです。  |
| 6    | 意匠 | 共-005          | 区分表-1において、天井埋め込みスクリーンボックスは建築工事となっておりますが仕様・サイズ及び明確な施工箇所が不明です。御指示下さい。  | 施工する室についてはA-018～025図の仕上表参照とし、設置箇所とサイズについてはA-018共-101～132図の医療備品レイアウト図を参照してください。  |
| 7    | 意匠 | 共-5<br>共-6     | 工事区分表において以下の建築工事に該当する項目について、必要であれば、仕様・数量を御指示下さい。<br>□共通.24:AED収納埋め込みボックス<br><br>□共通.26:装飾品取付用下地補強<br>□外来.7:尿流量測定装置手摺<br>□外来.11:歯科キャビネット取付用壁補強<br><br>□外来.14:歯科 消毒・技工室流し取付用壁下地補強<br>□放射線.25:MRI機器本体酸素モニター<br><br>□放射線.30:MRI機器本体 照明器具<br><br>□検査.15:脳波計 カメラ用天井補強の仕様と数量<br>□リハ.6:足関節矯正起立板取付用壁下地補強<br><br>□病棟.15:生体情報モニタ取付用壁下地補強他<br><br>□情報関係.13:外来呼出し表示システム取付用壁下地補強他<br>□情報関係.20:防犯以外ITV設備取付用壁下地補強他 | それぞれ次の仕様と箇所としてください。<br><br>□AED:1か所 杉田エース AEDケース全埋込型(壁付)UAB-203ZB-PWHセマ式警報ベル付、専用フック 同等品以上<br>□装飾品取付用下地補強:該当なし<br>□尿流量測定装置手摺:共-114に記載の通り<br>□歯科キャビネット取付用壁補強:キャビネット用は不要ですが、歯科X線機器用取付補強として、:C75×45×15×2.3(スラブ間)×2本、横架材:同材L800×3本を見込んでください。<br>□歯科 消毒・技工室流し取付用壁下地補強:不要<br>□MRI機器本体酸素モニター:不要(A-210図に記載の通り医療メーカー工事)<br>□MRI機器本体 照明器具:共-005に記載のとおり、機器本体は別途、照明設備はA-210図を正としてシールド工事(本工事)、非常照明は電気設備工事(本工事)<br>□脳波計 カメラ用天井補強の仕様と数量:不要<br>□足関節矯正起立板取付用壁下地補強:C75×45×15×2.3(スラブ間)×2本、横架材:同材L800×3本<br>□生体情報モニタ取付用壁下地補強他:スチールPLt=0.8×1000×800、数量は共-101～132、及びA-018～025図を参照<br>□外来呼出し表示システム取付用壁下地補強他:同上<br>□防犯以外ITV設備取付用壁下地補強他:同上 |
| 8    | 意匠 | 共-109<br>共-123 | 医療備品レイアウト図においての以下の部屋に洗面台Hと有りますが、建築工事を含む場合仕様をご指示ください。<br>・1F透析室<br>・3Fリハビリ室   | 洗面台Hを洗面台Aと読み替え、見込んでください。  |
| 9    | 意匠 | 共-119<br>A-017 | 2階手術・中材、臨床工学部門の更衣室に扇状の洗面台がありますが、仕上材料名表示凡例に該当の洗面台がありません。メーカー・品番を御指示下さい。   | 衛生工事とします。   |
| 10   | 意匠 | 共-121          | 2F会議室1・医局カンファレンス室・医局にスライディングウォールがありますが、上部補強鉄骨の部材寸法・割付を間仕切部・収納部、上部の遮音仕様について、それぞれ御指示下さい。   | 補強鉄骨等金属部材はメーカーの標準仕様とします。遮音仕様はスライディングウォールと同等以上としてください。   |

| 質疑番号 | 区分 | 図面番号           | 質問  | 回答   |
|------|----|----------------|---|--|
| 11   | 意匠 | 共-132<br>A-025 | 4階LDR2において、仕上表 備考欄に洗面台Aの記載がありますが、分悦部詳細図には図示がありません。不要と考えて宜しいでしょうか。   | 洗面台Aを見込んでください。   |
| 12   | 共通 | 共-133<br>各図    | 参考資料 No. に記載がある図面が添付されておりません。図面提供いただけますか。   | 医療機器メーカー側で作成した機器参考図になりますので、発注図としての提供は行いません。内容については実施設計で調整します。  |
| 13   | 意匠 |                | 意匠図に法規チェック図がございませんが、図面提供いただけますか。  | 現時点ではA-142～A147図の防災計画図を参照してください。さらに詳細な法規チェックについては実施設計にて作成します。  |
| 14   | 意匠 | A-3            | 13章屋根及びとい工事 5節:とい e.工法 ※下がり止めについて、具体的な部材や納まり詳細図を御指示下さい。   | 建築工事監理指針 図13.5.7 によります。  |
| 15   | 意匠 | A-4            | 特記仕様書で自動ドア開閉装置の指定仕様として、1)一般自動扉:框タイプ(ナブコDSシリーズ)とあるのは框戸のみに適用するのでしょうか。その場合、フラッシュ戸の一般自動ドアには指定仕様は特に無しと考えて宜しいでしょうか。   | 框タイプ、一般自動ドア共に指定仕様はありません。記載の商品の同等品以上としてください。  |
| 16   | 意匠 | A-5            | 18章塗装工事 2節:素地ごしらえについて、c.亜鉛メッキ面工程が※塗り工法に応じた節の規定によるとありますが今回の見積条件については、B種と考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。   |
| 17   | 意匠 | A-6<br>A-17    | 光天井の品名程度について、A-6図とA-17図とで相違します。どちらが正でしょうか   | A-017図を正としてください。   |
| 18   | 意匠 | A-7            | 特記仕様書において以下の項目が図中に見当たりません。必要数量、取付箇所を御指示下さい。<br>・20.2.31.メールボックス<br>・20.2.40.洗面カウンター   | メールボックス、洗面カウンター共に該当はありません。   |
| 19   | 意匠 | A-007          | 特記仕様書-7 32.避難設備の適応有となっておりませんが、施工個所及び仕様が不明です。該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要でしたら設置個所及び仕様を御指示下さい。   | 緩降機を1か所(2階)に見込むものとし、オリロー株式会社オリロー 同等品以上としてください。   |
| 20   | 意匠 | A-007          | 建築工事特記仕様書(意匠)-7 20章5節 18.敷地境界石標について、新設する箇所が不明です。御指示下さい。   | 数量3か所【図面番号A-011 (H697,H698,H699)】を見込んでください。<br>またその他敷地境界について、コンクリート等の構造物上は境界プレート・境界鋸、その他の地山等については境界プラスチック杭(45mm×45mm)を見込んでください。<br>ただし、既存施設等にプレート・境界鋸及びプラスチック杭が残存するもので復元する必要がないものについては新たに設置する必要はありません。 |
| 21   | 意匠 | A-7<br>A-17    | CG(コーナーガード)について、A-7図:NPO型H1000・A-17図:セフテーコーナーNSとありますがどちらが正でしょうか。  | A-017図を正としてください。   |
| 22   | 意匠 | A-7<br>A-17    | ピクチャーレールもメーカー程度について、A-7図 荒川技研工業 C-2DDタイプ、A-17図 トーソー Lシリーズとありますが、どちらが正でしょうか。   | A-017図を正としてください。   |
| 23   | 意匠 | A-7<br>A-17    | 廊下手摺について、A-17図にメーカー程度の記載がありますが、A-7図 34.階段等ビニル手摺(既製品)と相違しています。A-17図を正と考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。   |
| 24   | 意匠 | A-7<br>A-17    | 階段手摺の仕様が以下相違します。<br>A-7図 壁付タイプ:ビニルタイヤ40φ ナカ工業「壁付ブラケットタイプ」同等品、床立上りタイプ:ビニルタイヤ40φ スチールパイプ22.2mm アルミ焼付塗装ピッチ150mm ナカ工業「ビニールO-40型T2FM-B」同等品<br>A-17図 樹脂製34φ ナカ工業「ネオウッド」同等品<br>どちらが正でしょうか。 | A-017図を正としてください。   |
| 25   | 意匠 | A-8<br>A-17    | ストレッチャーガードのメーカー程度について、A-8図とA-17図とで相違しますが、どちらが正でしょうか。  | A-017図を正としてください。   |
| 26   | 意匠 | A-008          | 建築工事特記仕様書(意匠)-8 22章2節 06.試験について、路床締固め度の試験の箇所数が不明です。御指示下さい。  | 路床締固め度試験は適用なしとしてください。  |
| 27   | 意匠 | A-008          | 建築工事特記仕様書(意匠)-8 22章3節 10.試験について、下記試験の箇所数が不明です。御指示下さい。<br>・路盤の厚さ測定<br>・路盤の締固め度試験   | 路盤の厚さ測定:10か所<br>路盤の締固め度試験:10か所としてください。   |

| 質疑番号 | 区分 | 図面番号                         | 質問  | 回答  |
|------|----|------------------------------|---|---|
| 28   | 意匠 | A-9<br>A-17<br>A-19<br>共-102 | 廊下手摺について、A-17・19・共-102他にメーカー程度及び範囲等の記載があり、仕上表備考にストレッチャーガードの記載はありません。A-8図に「ストレッチャーガード ナカ工業 セーフティライン WR150」、A-17図に「ストレッチャーガードセフティライン NS」とあり手摺兼用と推測されますが、廊下手摺及びストレッチャーガードの使い分け、範囲をご指示ください。 | 廊下手摺については、図示のとおりです。ストレッチャーガードはA-017図の仕様を正とし、地下1階の廊下1に70mを見込んでください。                          |
| 29   | 意匠 | A-012<br>A-015               | 既存改修に該当の放射線治療センター棟について、詳細図がありません。改修範囲及び詳細図をご提示下さい。  | 意匠での改修工事はありません。電気設備改修(高圧引込、電話引込)、衛生設備改修(医療ガス設備改修)のみとなります。設備工事により、建築が道連れ工事となる部分は費用を見込んでください。 |
| 30   | 意匠 | A-16                         | 仕上特記事項 14.【耐火被覆】よりロックウール吹付に※がついていますが、使用箇所が不明です。適用であれば、使用箇所を御指示下さい。  | 適用箇所はありません。   |
| 31   | 意匠 | A-016<br>S-070               | 構造図 雑詳細図-1にかさ上げコンクリート補強要領図がありますが、防水押えコンクリート及び屋内配線ピット周囲の後打コンクリートには仕上特記事項に記載の溶接金網φ6.0-100×100の打ち込みが該当と考えて宜しいでしょうか。  | 宜しいです。  |
| 32   | 意匠 | A-016<br>A-141<br>~147       | 不燃断熱材吹付の範囲について、防災計画図による告示1436号 第4号二(四)の範囲で且、吹付断熱材が露出となるの範囲のみと考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。  |
| 33   | 意匠 | A-016<br>A-141<br>~147       | 不燃断熱材吹付の範囲について、防災計画図による告示1436号 第4号二(二)の直天の範囲で且、ガラスウール張りも無く吹付断熱材が露出となるの範囲のみと考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。  |
| 34   | 意匠 | A-016<br>A-141<br>~147       | 不燃断熱材吹付の範囲について、仕上特記事項より左官下地の場合はt25木毛セメント板打込とありますが該当が不明です。今回該当がありましたら施工箇所の範囲図をご提示下さい。  | 該当はありません。   |
| 35   | 意匠 | A-017                        | 下記の塗床の仕様、厚みを御指示下さい。<br>・塗床1:ケミクリートE<br>・塗床2:ケミクリートHR-MR   | ケミクリートE:ローラースチップル工法t0.8mm<br>ケミクリートHR-MR:防滑工法t4mm<br>としてください。                               |
| 36   | 意匠 | A-017                        | 屋上露出アスファルト防水部にステンレス脱気装置を50㎡/箇所程度で見込んで宜しいでしょうか。  | 宜しいです。  |
| 37   | 意匠 | A-017                        | 外部仕上表/屋根3~6.8に立上り部は砂付ルーフィングと乾式保護材の指示がありますが、乾式保護材のみ該当と考えて宜しいでしょうか。また、仕様は押出成形セメント板 t15とと考えて宜しいでしょうか。  | 砂付きルーフィングとしてください。   |
| 38   | 意匠 | A-017                        | 外部仕上表/屋根3~6.8にオーバーフロー管はステンレス φ50 2か所の施工範囲が不明です。各屋上毎に2か所ずつ見込んで宜しいでしょうか。<br>(※6F屋上の屋根3~6も各2か所ずつ見込んでおります)  | 屋根1~15のうち、屋根12にオーバーフロー管SUSφ50×1か所を見込んでください。それ以外のオーバーフロー管は無しとしてください。                         |
| 39   | 意匠 | A-17<br>A-212                | 仕上材料名リストにおいて天井点検口の気密タイプが有りますが、手術室内装工事等の特殊内装工事以外で建築工事に含まれる個数が有りましたら、数量を御指示下さい。   | A-017図の記載はすべて特殊内装工事以外とし、図示の通り気密タイプ40か所を見込んでください。  |
| 40   | 意匠 | A-17他<br>A-245               | ラインングAについて、A-245図に仕上がFK-D8とありますが、A-17図仕上材料表FK-D8の記載がありません。メーカー程度を御指示下さい   | FK-D1 t6mm と読み替えてください。  |
| 41   | 意匠 | A-017<br>A-024<br>A-101      | 特室A及び差額B室において、仕上表より化粧鏡がBとなっておりますが、下記のように違います。仕上材料名表示凡例を正と考えて宜しいでしょうか。病室詳細図が正の場合、改めてメーカー品番を御指示下さい。<br>・仕上材料名表示凡例 鏡B…W350×H800<br>・病室詳細図内展開図…W450×H1050                                   | 宜しいです。  |
| 42   | 意匠 | A-017<br>A-025               | 階段において、下記のように考えて宜しいでしょうか。<br>・ササラ巾木…VH H=100~210<br>・手摺壁仕上…コンクリート打放補修の上EP(1)<br>・段裏…コンクリート打放補修の上EP(1)<br>・壁付手摺…中央壁側のみ設置<br>・点字床ビニルタイル<br>…(階段1のみ)300角 踊場の上り、下り部に各3箇所ずつ                  | 階段は全て鉄骨階段とします。詳細は実施設計図にて明示します。<br>点字床ビニルタイルについては、階段1、5、6に設置とし、300角 踊場の上り、下り部に各4箇所ずつとしてください。 |
| 43   | 意匠 | A-17<br>A-26                 | フリーアクセスフロアについて、A-17図では5000DPですが、A-26 F10では6000N/m2です。どちらが正でしょうか   | A-017図を正としてください。  |
| 44   | 意匠 | A-17<br>A-26                 | 仕上表 1F注射室・調剤室の床について耐荷重FAFのメーカー程度が材料表では確認出来ません。メーカー程度を御指示下さい。又、パーティクルボード厚を御指示下さい。  | 耐荷重FAFをユニットフロア(耐荷重)と読み替え、A-026図のF9ユニットフロアに記載の通り、パーティクルボードt20としてください。                        |

| 質疑番号 | 区分 | 図面番号                            | 質問   | 回答   |
|------|----|---------------------------------|--|--|
| 45   | 意匠 | A-017<br>A-042                  | アルミ笠木(既製品)のサイズが下記のように違います。外部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。<br>・外部仕上表・・・W350<br>・矩計図01・・・W250   | 宜しいです。   |
| 46   | 意匠 | A-017                           | 屋根8 屋上リハビリ部分について、外部仕上表に露出防水絶縁断熱工法の上ウッドデッキとありますが、屋根8は保護防水絶縁断熱工法となっているため、ウッドデッキ下のアスファルト防水も保護防水絶縁断熱工法と読み替えて宜しいでしょうか。  | 宜しいです。   |
| 47   | 意匠 | A-017<br>A-033                  | 3階平面図屋根8の屋外リハビリスペースについて、外部仕上表にウッドデッキとありますが、範囲不明です。下図のフェンスで囲まれた範囲内と考えて宜しいでしょうか。高さ合わせて御指示下さい。<br> | リハビリホール付近の屋外部(Y11通のX7～X10間)の20000mm×2000mmの範囲にウッドデッキ(H=300程度)を見込んでください。<br>また幕板はL2000×H300 を2か所見込んでください。 |
| 48   | 意匠 | A-017<br>A-033                  | リハビリスペースのウッドデッキに幕板、点検口が必要な場合は、詳細・数量を御指示下さい。  | 点検口 300×300 5か所を見込んでください。  |
| 49   | 意匠 | A-17<br>A-27<br>A-33            | 外部仕上表 屋外リハビリ部分(屋根8の一部)について、乾式浮き床仕上システム+ウッドデッキパネルW145xD30xL1995 ※デッキレベルFL-30とありますが屋外リハビリスロープ・砂利場詳細に明記がありません。ご指示ください。  | スロープと砂利場は押えコンクリート上となります。<br>(No47、48の回答を参照してください)  |
| 50   | 意匠 | A-017                           | 外部仕上表/地下1階ピロティ 吊下げサイン用下地鉄骨のサイズはH-150+1501とありますが、H-150+150と読み替えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。   |
| 51   | 意匠 | A-017                           | 仕上材料名表示凡例/その他 金属屋根粘接着工法の仕様はフッ素ガルバリウム鋼板 t6.4とありますが、厚みをt0.4と読み替えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。   |
| 52   | 意匠 | A-017<br>A-043                  | 矩計図02 4床室屋根(鋼板屋根)の下地にパーライトモルタルを見込んで宜しいでしょうか。   | 樹脂モルタルを見込んでください。   |
| 53   | 意匠 | A-017                           | 下記の表面仕上げを御指示下さい。<br>・アルミ笠木<br>・アルミハンドレ<br>・アルミハンドレ壁付<br>・アルミ縦ルーバー<br>・アルミ横ルーバー<br>・防音ルーバー  | B-2種としてください。   |
| 54   | 意匠 | A-17<br>A-32<br>A-39            | 底2・3のアルミハニカムパネル(t100)について、仕様が不明です。メーカー・程度があれば、御指示下さい   | 住軽日軽エンジニアリング アルミ接着ハニカムパネルAP 同等品以上 としてください。   |
| 55   | 意匠 | A-17<br>A-38<br>A-39            | 防音ルーバー(ニュース:NB防音パネル程度)について、立面図で縦貼となっていますがメーカーカタログによると一般に横貼で使用するものです。別同等品指定があればご教示ください。   | 横貼と読み替えてください。  |
| 56   | 意匠 | A-17<br>A-38<br>A-39            | 上記について、出隅材・入隅材や目隠しルーバーと取合う小口端部材の仕様や形状寸法を御指示下さい。  | 詳細は実施設計で明示しますので、適宜見込んでください。  |
| 57   | 意匠 | A-017<br>A-038<br>～042<br>S-071 | 屋上目隠し壁の高さが外部仕上表ではH4000、断面図ではH3000、矩形図・立面図ではH3950、構造図ではH3000と食い違います。H3950を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。   | 宜しいです。   |
| 58   | 意匠 | A-017                           | 外部仕上表/キャベ-1 軒樋はスチール t0.8 曲げ加工とありますが、DP塗装を見込んで宜しいでしょうか。   | アルミ製既製軒樋 W185×H150×t2.0 井上商事アルミ軒樋15号 同等品以上 と読み替えて見込んでください。   |
| 59   | 意匠 | A-017<br>BA-001                 | 折板屋根の山高が下記のように違います。詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。<br>・外部仕上表・・・山高88<br>・医療ガス給気棟詳細図・・・山高80   | 宜しいです。   |

| 質疑番号 | 区分 | 図面番号                 | 質問   | 回答  |
|------|----|----------------------|--|---|
| 60   | 意匠 | A-017<br>A-245       | 仕上材料名表示凡例において、流し台の吊戸棚及びキッチンパネルの仕様・寸法及び数量の指示がありますが、仕様・寸法は家具基準図を数量は流し台の図示数量に倣って宜しいでしょうか。   | 宜しいです。  |
| 61   | 意匠 | A-017                | 仕上材料名表示凡例において、床下点検口 SUS密閉型がありますが該当箇所が不明です。必要でしたら該当箇所または必要数量を御指示下さい。  | 該当なしとしてください。  |
| 62   | 意匠 | A-017                | コーナーガードのCGの高さが不明です。各部屋の天井高さと考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。<br>ただし病室はA-101～104図に記載の通りとしてください。  |
| 63   | 意匠 | A-017<br>A-018       | 地下1階剖検査の壁仕上について、内部仕上表-1よりTL-1とありますが仕上材料名表示凡例よりTL-1は床タイルです。TL-3を見込んで宜しいでしょうか。   | A-018図の壁仕上を不燃GB-S+FK-D1 (FL+300～天井まで)と読み替え、TL-1は取りやめとしてください。  |
| 64   | 意匠 | A-18他                | 内部仕上表備考でB1F RI受付他に天吊モニター架台と有りますが、仕様を御指示下さい。  | ケイアイシーディスプレイハンガー KDH-2(スラブ取付板+パイプセット+本体ボディ) 同等品以上とし、アンカーボルト及び振れ止め等も含めて見込むものとしてください。   |
| 65   | 意匠 | A-18他                | 内部仕上表備考でB1F廊下3他に壁掛TVモニター下地と有りますが、仕様を御指示下さい。  | No7の回答を参照してください。  |
| 66   | 意匠 | A-18他                | 内部仕上表備考でB1F給湯室他にPH下地と有りますが、仕様を御指示下さい。また、PHとは何を指すかご教示ください。  | ペーパータオルホルダー(別途) 取付下地として、スチール t0.8 500×200 を見込んでください。<br>(No4の回答を参照してください)   |
| 67   | 意匠 | A-18他                | 内部仕上表備考で以下の項目の仕様・詳細又は程度を御指示下さい。<br>①B1F霊安室:医療ユニット<br>②B1F厨房WC1・2:棚板<br>⑦1F外来準備室:受渡壁開口<br>⑧1F検査 滅菌室:1槽流し台<br>⑨1Fエコー室1～5:壁下地<br>⑩1F初療室1～3他:PPE取付枠、箇所数<br>⑪1F一般撮影室1他:防護衣フック下地(台数も)<br>⑫1F倉庫・フィルム庫:シャカステン用壁下地(台数も)<br>⑬1F放射線当直室:壁フック(台数も)<br>⑯2F中材洗浄室:機器取付枠(台数も)<br>⑰2F会議室1・2・医局カンファレンス室:スクリーンボックス<br>⑱2F HCU室1～5:収納棚<br>⑳4F LDR1・2:医療ユニット | 次の仕様としてください。<br>①医療ユニット:A-245図の医療カウンターとし、W寸法は平面図参照<br>②棚板:共-101図を参照し、メラミン化粧合板t30×W1000×D300 をH2000の高さに設置<br>⑦受渡壁開口:無し<br>⑧1槽流し台:LIXILステンレス製1槽流し台S-1SN060B(バックガード付、流し台側板付) 同等品以上 を見込んでください。<br>⑨壁下地:手摺用 スチールPLt=0.8×200×900、診察台用スチールPLt=0.8×1500×200、各1か所<br>⑩PPE取付枠:No80の回答参照<br>⑪防護衣フック下地:スチールPLt0.8×900×200<br>⑫シャカステン下地:スチールPLt0.8×1200×800<br>⑬壁フック:杉田エース フラットフックDFH-55CR×3か所+下地スチールPLt0.8×600×200<br>⑯建具表SSF-201を示します。<br>⑰スクリーンボックス:杉田エース アルミ製スクリーンボックスHBX-1525 W寸法は平面図参照<br>⑱収納棚:A-221,222のウォールケアユニットの収納棚を示します。<br>⑳LDR医療ユニット:①の回答参照 |
| 68   | 意匠 | A-19<br>A-22<br>A-32 | 1F廊下1・2、2F EVホール2について、仕上表備考に折上天井とありますが、範囲・詳細が不明です。範囲及び、A-27図 設備取合Aのいずれの凡例と考えればよいか御指示下さい。   | 次の箇所と延べ長さ見込んでください。なお照明ボックスD、E、設備ボックスの該当箇所はありません。<br>B1F:EVホール2: 照明ボックスA×10m<br>1F:ホスピタルストリート: 照明ボックスC×132m(空調リターンシット付)<br>1F受付1、2、3:照明ボックスA それぞれ×8m、8m、11m<br>1FEVホール2:照明ボックスA×10m<br>1F:廊下1:照明ボックスB×30m<br>1F:廊下2、5:照明ボックスB×60m<br>2F:EVホール2:照明ボックスA×10m<br>2F:食堂デイルーム:照明ボックスC×12m<br>3F:EVホール2:照明ボックスA×10m<br>3F:食堂デイルーム:照明ボックスC×12m<br>4F:EVホール2:照明ボックスA×7m<br>4F:食堂デイルーム:照明ボックスC×12m<br>5F:EVホール2:照明ボックスA×7m<br>5F:食堂デイルーム:照明ボックスC×12m  |
| 69   | 意匠 | A-019                | 仕上表2において、風除室の備考欄に自動ドアガードの記載がありますが、サイズ・詳細が不明です。詳細を御指示下さい。   | 杉田エース 自動ドア用安全ガードとし、扉の引きの長さとして見込んでください。  |
| 70   | 意匠 | A-019                | 仕上表2において、風除室、エントランスホールの備考欄に点字鋲の記載がありますが、サイズ・詳細・か所数が不明です。詳細を御指示下さい。   | 風除室1:1800×300×2か所、エントランスホール:1800×300×2か所とし、点字鋲埋込(点字鋲:カネソウJM-Tタイプ同等品以上) としてください。   |

| 質疑番号 | 区分 | 図面番号                  | 質問   | 回答  |
|------|----|-----------------------|--|---|
| 71   | 意匠 | A-019                 | トイレブースの高さが不明です。2000程度と考えて宜しいでしょうか。又、隔て板の仕様及び高さも上記に倣うと考えて宜しいでしょうか。  | トイレブース及び隔て板共に天井までとし、扉はH2000とします。隔て板はトイレブースと同材としてください。   |
| 72   | 意匠 | A-019                 | B1F厨房WC1・2において、内部仕上表-2備考に棚板の記載がありますがサイズ及び仕様が不明です。御指示下さい。   | No67の②の回答を参照してください。   |
| 73   | 意匠 | A-019<br>共-006        | 1F売店において、内部仕上表・構造図と工事区分表-2で下記の様に違いがあります。内部仕上表・構造図を正と考えて宜しいでしょうか。<br>・内部仕上表・構造図…スラブ下がり無し・コンクリート直押え仕上<br>・工事区分表…アスファルト防水 | 宜しいです。  |
| 74   | 意匠 | A-19<br>A-27          | 内部仕上表備考で1Fエントランスホールに天然木練付パネル装飾壁と有りますが、取付下地の仕様と練付パネルの程度を御指示下さい。   | ナラ練付厚2.0程度のフラッシュパネルとし、取付下地C75×45×15×2.3@900(スラブ間)を見込んでください。   |
| 75   | 意匠 | A-19<br>A-31          | 内部仕上表備考で1F中央待合ホールに木製ルーバーと有りますが、樹種と取付詳細を御指示下さい。   | ナラ程度とし、納まりはA-027図を参照してください。   |
| 76   | 意匠 | A-19<br>A-27<br>A-31  | 1F EVホール1・2について、A-22図の備考欄に折上天井と記載がありますが、範囲及び詳細が不明です。必要であれば明確な範囲及びA-27図 設備取合Aのいずれの凡例と考えればよいか御指示下さい。                     | No68の回答を参照してください。   |
| 77   | 意匠 | A-19<br>A-27<br>A-31  | 1F EVホール1・2の廻縁について、V(CW1)と考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。  |
| 78   | 意匠 | A-21                  | 内部仕上表備考で1F放射線 受付に腰壁と有りますが、仕様と台数を御指示下さい。  | 共-104図に記載の腰壁W1000×H1000、天板メラミンポストフォームt25、下部は壁仕様と同じ、としてください。   |
| 79   | 意匠 | A-021                 | 1F当直室において、仕上表備考欄にフックの記載がありますが、詳細及びフックの数量が不明です。建築工事でしたら詳細及びフックの数量を御指示下さい。   | No67の④の回答を参照してください。   |
| 80   | 意匠 | A-021<br>A-024        | 仕上表備考欄より1階初療室、観察コーナー、2階リハビリホール、HCU室、救急ホールにおいて、PPE取付枠の記載がありますが、サイズ及び明確な施工箇所が不明です。上記質疑と同様に詳細及びサイズ及び明確な施工箇所を御指示下さい。       | 次の仕様にて見込んでください。数量は仕上表のとおりとしてください。<br>  |
| 81   | 意匠 | A-21<br>A-31<br>共-104 | 1F受付について、A-21図の備考欄に配線ピットと記載がありますが、範囲が不明です。ご指示ください。   | 削除してください。   |
| 82   | 意匠 | A-21<br>A-31<br>共-104 | 1F受付について、仕上表備考に腰壁とありますが、詳細を御指示下さい。   | No78の回答を参照してください。   |
| 83   | 意匠 | A-022                 | トイレにおいて、下記項目の詳細及びメーカー・品番を御指示下さい。<br>・採尿ボックス<br>・小便器手摺<br>・洗面器手摺<br>・ペビィチェアー<br>・ペビィシート                                 | 次の同等品としてください。<br>→採尿ボックス:ナカ工業パスボックスNSPB-100S-6060 強化ガラス仕様<br>→小便器手摺:ナカ工業愛の手NS-U1<br>→ 同 NS-L1<br>→TOTO YKA16R<br>→ 同 YKA24R |
| 84   | 意匠 | A-024                 | 各室 仕上表に記載のPH下地の詳細が不明です。御指示下さい。また、各室に1ヶ所ずつ見込むと考えると宜しいでしょうか。   | No4の回答を参照してください。  |
| 85   | 意匠 | A-24<br>A-104         | 3F 4床室について壁仕上について、A-24図にVC1、一部腰壁シートとありますが、A-104図の展開図には腰壁の記載がありません。腰壁無しと考えて宜しいでしょうか。必要な場合は範囲と仕様をご指示ください。                | 洗面台の両側にW1000×H1000の腰壁を見込んでください。   |

| 質疑番号 | 区分 | 図面番号                   | 質問  | 回答   |
|------|----|------------------------|---|--|
| 86   | 意匠 | A-024<br>A-102<br>～104 | 個室C～E・4床室において、仕上表備考欄に鏡Aの記載がありますが、病室詳細図2～4の展開図に図示がありません。洗面台上部に鏡Bがあるため、鏡Aは不要と考えて宜しいでしょうか。               | 宜しいです。   |
| 87   | 意匠 | A-024<br>A-104         | 4床室において、仕上表に壁一部腰壁シートとありますが、病室詳細図-4には記載がありません。腰壁は不要と考えて宜しいでしょうか。そうでない場合は、腰壁が必要な範囲を御指示下さい。              | No85の回答を参照してください。  |
| 88   | 意匠 | A-24<br>共-124          | 3FリハビリADL室について可動(引出)階段について、仕様・詳細を御指示下さい。  | 木製作階段とし、W1000×踏面300×蹴上135×2段、集成材t25組み-OS+UC としてください。                                     |
| 89   | 意匠 | A-25<br>A-29           | 仕上表 消火水槽 備考に「ネットフェンス H900」とありますが、平面図では確認出来ません。ご指示ください。  | 削除としてください。   |
| 90   | 意匠 | A-25<br>A-32～<br>35    | 2～6F EVホールの各仕上・天井高は、A-25図 病棟廊下に倣うと考えて宜しいでしょうか。  | 宜しいです。   |
| 91   | 意匠 | A-26                   | エレメント図-1 FW-5の面木について、仕様を御指示下さい。   | 株式会社創建 ビニール立ち上げ見切 階段入隅10R 同等品以上としてください。  |
| 92   | 意匠 | A-026                  | エレメント図-1において、床F12 湿式防振ゴム浮床に浮遮音壁(片面壁)の記載がありますが施工箇所が不明です。該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要でしたら該当箇所及び詳細を御指示下さい。        | A-019図に示す通り、CGS機械室が該当します。  |
| 93   | 意匠 | A-026                  | エレメント図-1において、天井C17 防振吊遮音天井の詳細がありますが施工箇所が不明です。該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要でしたら該当箇所を御指示下さい。                      | 該当はありません。  |
| 94   | 意匠 | A-027                  | エレメント図-1における設備取合A(1照明ボックスA～7空調リターンスロット)の施工箇所が不明です。該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要でしたら該当範囲図ををご提示下さい。               | No68の回答を参照してください。  |
| 95   | 意匠 | A-027                  | エレメント図-2に記載のある屋外リハビリスロープの設置範囲、数量が不明です。基礎の設置数、寸法と合わせて御指示下さい。   | A-033図の屋根8に記載の位置にて、A-027図に示す通り W1800×全長12700 としてください。基礎は1800×300×H100～700とし、全5か所としてください。 |
| 96   | 意匠 | A-31<br>A-229          | 免震EXP・J詳細図3でAタイプ 歩行用 仕上材充填タイプがありますが、仕上げ材の指定がありません。御指示ください。  | 床タイルTL-5貼り として磁器質タイル600角 LIXILライムプレート 同等品以上としてください。                                      |
| 97   | 意匠 | A-31                   | 1F平面図 X1:Y12～Y13中心に3方で囲まれた困障的なものがありますが仕様・詳細・表面仕上等が不明です。ご指示ください。                                       | 手摺H1200、コの字型にL2500+3000+2500とし、A-042矩計図01の犬走りの手摺と同じ仕様としてください。                            |
| 98   | 意匠 | A-033                  | 3F屋上目隠し壁の高さが不明です。断面詳細を御指示下さい。   | 6階の目隠しパネルと同じ断面仕様・高さとしてください。  |
| 99   | 意匠 | A-33～<br>35            | 3～5F平面図において1床室C 22(東西病棟)の出入ロニッチ部に棚のような図示がありますが、仕様を御指示下さい。   | W600×D350×H1800の収納棚とし、天板・側板・棚板共メラン化粧合板t25 棚板4枚 として見込んでください。                              |
| 100  | 意匠 | A-036                  | 屋上配管立上りについて、仕上不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。<br>・天端…塗膜防水<br>・配管取出口…CB t100+防水モルタル金鏝<br>・上記以外壁…防水型複層塗材E       | 宜しいです。   |
| 101  | 意匠 | A-038<br>A-042         | バルコニー鼻先の見付部が下記の様にくい違います。立面図を正とし、浸透性打放カラークリア塗装と考えて宜しいでしょうか。<br>・立面図…凡例5:浸透性打放カラークリア塗装<br>・矩形図1…フッ素樹脂塗装 | 矩計図を正としてください。  |
| 102  | 意匠 | A-038<br>A-042         | パラペット鼻先の見付部が下記の様にくい違います。立面図を正とし、浸透性打放カラークリア塗装と考えて宜しいでしょうか。<br>・立面図…凡例5:浸透性打放カラークリア塗装<br>・矩形図1…フッ素樹脂塗装 | 矩計図を正としてください。  |

| 質疑番号 | 区分 | 図面番号  | 質問   | 回答   |
|------|----|---|--|--|
| 103  | 意匠 | A-038<br>A-042                                    | 2FL部の外壁ホーダー部が下記のように違いがあります。立面図を正とし、浸透性打放カラークリア塗装と考えて宜しいでしょうか。<br>・立面図・・・凡例5:浸透性打放カラークリア塗装<br>・矩形図1・・・フッ素樹脂塗装   | 矩計図を正としてください。  |
| 104  | 意匠 | A-38<br>A-42                                      | 下記のメーカー・程度を御指示下さい<br>①外壁:防水型複層塗材E<br>②軒天:リシ吹付  | 次の製品の同等品以上としてください。<br>①SK化研 レナフレンド+上塗りSK水性ELコート<br>②SK化研 シボカケンDO   |
| 105  | 意匠 | A-038   | 立面図凡例に㊸アルミ水切とありますが、立面図に図示されておらず範囲不明です。該当範囲無しと考えて宜しいでしょうか。必要な場合は範囲を御指示下さい。  | 宜しいです。   |
| 106  | 意匠 | A-042<br>A-043                                    | 免震ピットにおいて、断熱材ウレタン吹付で隠れてしまう部分の型枠をラス型枠にしたいのですが宜しいでしょうか。  | 普通型枠としてください。   |
| 107  | 意匠 | A-042<br>A-043                                    | 免震ピットにおいて、スラブ型枠をフラットデッキに変更したいのですが宜しいでしょうか。   | 普通型枠としてください。   |
| 108  | 意匠 | A-043   | 断熱材について、矩計図02の屋根8部分に外断熱・内断熱両方の記載がありますが、他の階では内断熱は折返しの600範囲のみの施工となっております。屋根8下部もその他の階に倣い、折返しの600範囲のみと考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。   |
| 109  | 意匠 | A-007<br>A-026<br>A-027<br>A-101<br>～104<br>A-245 | 建築工事特記仕様書(意匠)-7 20章 50.照明ルーバーについて、施工箇所は洗面化粧台上部照明ボックスカバーとありますがエレメント図他病室詳細図等より洗面化粧台上部に照明ボックスはありません。該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要でしたら洗面化粧台の施工箇所は多岐にわたる為、明確な範囲を御指示下さい。 | W150として次の6か所を見込んでください。<br>1階WC1(男):L=2100<br>1階WC1(女):L=2700<br>1階WC2(男):L=1800<br>1階WC2(女):L=1800<br>2階WC(男):L=2400<br>2階WC(女):L=2100 |
| 110  | 意匠 | A-101   | 病室詳細よりPPE設置用枠の図示がありますが詳細が不明です。御指示下さい。また、PPEは別途工事と考えて宜しいでしょうか。建築工事の場合、詳細を御指示下さい。  | PPE設置用枠はNo80の回答を参照してください。<br>PPEは別途工事です。   |
| 111  | 意匠 | A-102   | 病室において、病室詳細図内に記載のコーナーガード H=1000の仕様が不明です。仕上材料名表示凡例に記載のコーナーガード Aと同様と考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。<br>4床室の洗面まわりの2か所のみ、A-104図のとおりH2200となります。  |
| 112  | 意匠 | A-104   | 4床室において、パーティション上部の天井補強の詳細を御指示下さい。  | 天井下地の野縁をパーティション上部に流して下地としてください。  |
| 113  | 意匠 | A-104   | 4床室において、スクリーンボックスの詳細が不明です。建具標準図に記載の木製カーテンボックスと同形状・同仕様のものと考えて宜しいでしょうか。そうでない場合、仕様・サイズ・詳細を御指示下さい。   | 宜しいです。   |
| 114  | 意匠 | A-105   | 建具工事特記仕様書においてアルミ製建具枠の一般納りと面一納りの記載がありますが、使い分けが不明です。全て面一納りと考えて宜しいでしょうか。  | 2階のAW-201～207、及び3階以上は一般納まりとし、それ以外は面一納まりとしてください。  |
| 115  | 意匠 | A-107・<br>239                                     | エレベーターNo.3のB1F背面出入口にSD-023がありますが、EV扉の外側に設置するのでしょうか。EV扉とインターロック制御すると考えて宜しいでしょうか。  | EV扉の上部に点検用として設け、インターロックの制御としてください。   |
| 116  | 意匠 | A-135<br>A-210                                    | 1階MRI室1・脳波室・筋電室において、周囲の壁仕様が下記のように違いがあります。1階壁案内図を正と考えて宜しいでしょうか。<br>・1階壁案内図・・・一般壁<br>・シールド詳細図-1(MRI)・・・遮音壁   | シールド詳細図を正として、遮音壁としてください。   |
| 117  | 意匠 | A-210   | MRI室において、キャンセラーコイル用ピットが建築工事とありますが、サイズ・数量が不明です。W200×D200×H80程度が1ヶ所と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。  | W100×D50×L4500、SUS304蓋として2か所を見込んでください。   |
| 118  | 意匠 | A-232   | CT室等において、配線ピットの仕様が不明です。配線ピット内の仕上はモルタル+防塵塗装と考えて宜しいでしょうか。また、配線ピット蓋の仕様を御指示下さい。  | 宜しいです。<br>ピット蓋は化粧蓋(床仕上げと同材)としてください。  |
| 119  | 意匠 | A-236   | 1階心カテ室において、放射線関連詳細図-5に記載のA01及びA21について、詳細・数量が不明です。建築工事で必要な場合は、詳細・数量を御指示下さい。   | 医療機器メーカーの機器参考図の番号になります。詳細は実施設計で調整します。  |



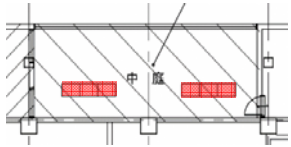
| 質疑番号 | 区分 | 図面番号                    | 質 問  | 回 答                                   |
|------|----|-------------------------|--|---------------------------------------|
| 120  | 意匠 | A-232<br>~233           | 号表示がありますが、詳細が不明です。建築工事で必要な場合は、詳細を御指示下さい。<br>・放射線関連詳細図1<br>・放射線関連詳細図2<br>   | 医療機器メーカーの機器参考図の番号になります。詳細は実施設計で調整します。 |
| 121  | 意匠 | A-136<br>A-213          | 手術室全体平面図ではOP1及びOP4はX線防護仕様となっていますが、壁案内図では一般壁と食い違いがあります。X線防護仕様と考えると正しいでしょうか。御指示下さい。  | 正しいです。                                |
| 122  | 意匠 | A-106<br>~131           | 建具表において、建具のヶ所数が下記の様に相違します。建具案内図を正と考えると正しいでしょうか。<br>建具案内図      建具表<br>・SD-205      27      26<br>・LD-005      2      1<br>・LH-014      2      1<br>・LH-114      6      5<br>・LH-408      2      1<br>・LH-502      59      57<br>・LH-512      6      8<br>・SP-301      1      2<br>・SP-302      1      2<br>・SP-303      1      2<br>・SP-504      1      2 | 正しいです。                                |
| 123  | 意匠 | A-112<br>A-129          | 5階建具案内図において、廊下西4にSP-505と記載がありますが、建具表にSP-505の記載がありません。サイズ・仕様共にSP-504に倣うと考えると正しいでしょうか。否の場合は、サイズ・仕様等詳細を御指示下さい。  | 正しいです。                                |
| 124  | 意匠 | A-004<br>A-114<br>A-115 | 建築工事特記仕様書(意匠)-4 16章:建具工事 2節:アルミニウム製建具において複層ガラスを使用する場合100mmと記載がありますが、建具表ではAWは全て70となっており、相違します。建具表を正と考えると正しいでしょうか。   | 正しいです。                                |
| 125  | 意匠 | A-114<br>A-115          | AWについて建具表 網戸欄に凡例等の記載がありませんが、備考欄に網戸対応と記載があるものについては網戸が必要と考えると正しいでしょうか。   | 正しいです。                                |
| 126  | 意匠 | A-114<br>A-132          | AW-009について下記の様に相違します。<br>・建具表 形式欄…片引き窓<br>・建具姿図(姿図記号2)…引違い窓<br>建具姿図を正と考えると正しいでしょうか。  | 正しいです。AW-009は下枠フラットとしてください。           |
| 127  | 意匠 | A-114                   | AW-109について建具表 備考欄に網戸対応と記載がありますが、FIX窓の為、網戸は不要と考えると正しいでしょうか。   | 正しいです。                                |
| 128  | 意匠 | A-039<br>A-114<br>A-132 | AW-206について下記の様に相違します。<br>・建具表 形式欄…上部欄間付掃き出し窓 2連FIX+片引き戸<br>・建具姿図(姿図記号12)…欄間外倒し窓②+FIX①+片引き戸①<br>・立面図(西面2F)…欄間①+FIX②+片開きドア①<br>建具姿図を正と考えると正しいでしょうか。  | 正しいです。<br>上部欄間2連突き出し窓としてください。         |
| 129  | 意匠 | A-114<br>A-132          | AW-211について下記の様に相違します。<br>・建具表 形式欄…引違い窓+上部ガラリ<br>・建具姿図(姿図記号1)…引違い窓<br>建具表 形式欄を正と考えると正しいでしょうか。   | 正しいです。                                |
| 130  | 意匠 | A-039<br>A-114<br>A-132 | AW-212、213について下記の様に相違します。<br>・建具表 形式欄…引き違い窓⑤<br>・建具姿図(姿図記号1)…引き違い窓⑤<br>・立面図(西面2F)…FIX⑧<br>建具表形式欄及び建具姿図を優先し、引き違い窓⑧と判断してよろしいでしょうか。   | 正しいです。                                |

| 質疑番号 | 区分 | 図面番号                    | 質問  | 回答                                  |
|------|----|-------------------------|---|-------------------------------------|
| 131  | 意匠 | A-039<br>A-114<br>A-132 | AW-214について下記の様に相違します。<br>・建具表 形式欄…引き違い窓⑥<br>・建具姿図(姿図記号22)…引き違い窓⑥<br>・立面図(北面2F)…X6～X4間はFIX①、X4～X2間はFIX⑨<br>建具表形式欄及び建具姿図を優先し、引き違い窓⑥と判断して宜しいでしょうか。   | 宜しいです。                              |
| 132  | 意匠 | A-039<br>A-114<br>A-132 | AW-215について下記の様に相違します。<br>・建具表 形式欄…たてすべり出し窓+FIX窓<br>・建具姿図(姿図記号8)…欄間ガリ付FIX+たてすべり出し窓<br>・立面図…FIX<br>建具姿図を正と考えて宜しいでしょうか。正の場合、ガリのH寸法はH300と考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。                              |
| 133  | 意匠 | A-039<br>A-114<br>A-132 | AW-219について下記の様に相違します。<br>・建具表 形式欄…FIX②<br>・建具姿図(姿図記号20)…FIX②<br>・立面図(東面2F)…FIX①<br>建具姿図を優先し、FIX②と考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。                              |
| 134  | 意匠 | A-114                   | AW-201等、仕上欄が樹脂とありますが、額縁の仕様と考え、サッシ自体はアルミと考えて宜しいでしょうか。  | 宜しいです。                              |
| 135  | 意匠 | A-115                   | AW-305について建具表 備考欄に開放制限付と記載がありますが、FIX窓の為、不要と考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。                              |
| 136  | 意匠 | A-115                   | AW-303・306・403・406・503・506について防火設備の記載がありますが、ガラスがIG-24(P6+A12+P6)となっています。IG-24.8(P6+A12+NP6.8)に読み替えて宜しいでしょうか。  | 宜しいです。                              |
| 137  | 意匠 | A-115                   | AW-408・509について防火設備の記載がありますが、ガラスがLowE-24(P6+A12+P6)となっています。LowE-24.8(P6+A12+NP6.8)に読み替えて宜しいでしょうか。  | 宜しいです。AW-316についても同様の対応としてください。      |
| 138  | 意匠 | A-132                   | ACW-601について姿図で単線表記となっていますが、複層ガラスで突合せは不適ですので、方立が入ると考えて宜しいでしょうか。<br>   | 宜しいです。                              |
| 139  | 意匠 | A-115<br>A-132          | ACW-601について建具表 寸法欄と姿図で寸法が下記の様に相違します。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。<br>・建具表…W3455×H9850<br>・姿図…W3400×H9750   | 姿図を正としてください。                        |
| 140  | 意匠 | A-115<br>A-132          | ACW-601について建具表 ガラス欄にIG-24(P6+A12+P6)とP6の記載がありますが、それぞれの該当範囲が不明です。下記○部をP6とし、それ以外をIG-24(P6+A12+P6)と考えて宜しいでしょうか。正の場合、○部にはバックボート珪酸カルシウム板 t=6 EP塗装を見込んで宜しいでしょうか。<br> | 宜しいです。ケイ酸カルシウム板はt=20 EP塗装を見込んでください。 |

| 質疑番号 | 区分 | 図面番号                    | 質 問   | 回 答  |
|------|----|-------------------------|---|--|
| 141  | 意匠 | A-116<br>A-231          | AG-301・401・501の寸法が建具表と煙突詳細図で下記のように相違します。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。<br>・建具表…W700×H1700<br>・煙突詳細図…W730×H1680  | 宜しいです。   |
| 142  | 意匠 | A-116<br>A-132          | AD-002について建具表 寸法欄にH2000と記載がありますが、姿図では欄間下までで2200あり、相違します。姿図を正とし、H2500と考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。   |
| 143  | 意匠 | A-116<br>A-132          | AD-102について下記のように相違します。<br>・建具表 形式欄…FIX窓付両開き框戸<br>・建具姿図(姿図記号4)…欄間FIX・外倒し窓+両袖FIX付両開き框戸<br>建具姿図を正と考えて宜しいでしょうか。正の場合、欄間部のH寸法はH500とし、H寸法はH2600と考えて宜しいでしょうか。 | 上部欄間4連FIX窓、両袖FIX付き両開き框戸とし、H2700(欄間H600)としてください。    |
| 144  | 意匠 | A-117<br>他              | 建具表で断熱欄に○が付いている扉の、具体的な断熱処置を御指示下さい。  | 断熱対策として扉パネル内ロックウール充填(80Kg/m <sup>3</sup> )としてください。 |
| 145  | 意匠 | A-117<br>～<br>A-119     | SD-010・015・102・111・112・123・126・202・222・312・407・507・602～701について建具表 性能・断熱欄に○の記載がありますが、断熱性能が不明です。御指示下さい。   | No.144の回答を参照してください。                                |
| 146  | 意匠 | A-117<br>A-132          | SD-015について下記のように相違します。<br>・建具表 形式欄…両開き防音戸<br>・建具姿図(姿図記号1)…片開き戸<br>建具姿図を正と考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。   |
| 147  | 意匠 | A-119<br>A-132          | 建具表6 SD-603において、ガラス欄に凡例の記載がありません。T-8 W600×H600を見込むと考えて宜しいでしょうか。   | 建具表を正とし、ガラス無しとしてください。                              |
| 148  | 意匠 | A-121<br>～<br>A-126     | LH・PSD005・PLHについて仕上がりがAEBと記載がありますが、枠仕上はSOPと考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。   |
| 149  | 意匠 | A-121                   | LH-001についてガラス欄にP-4と記載がありますが、特定防火設備の為、HTG-4に読み替えて宜しいでしょうか。   | 姿図記号20と読み替え、ガラス無しとしてください。                          |
| 150  | 意匠 | A-121                   | LH-014・017・020についてガラス欄にLH-014はNP-5、LH-017・020はNP-4と記載がありますが、網入り透明板ガラスの4mm、5mmは一般品では無い為、6.8mmに読み替えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。   |
| 151  | 意匠 | A-121<br>A-132          | LH-006について下記のように相違します。<br>・建具表 形式欄…引分けガラス入自動フラッシュ戸<br>・建具姿図(姿図記号3)…額入片引き戸<br>建具姿図を正とし、額入片引き自動扉と考えて宜しいでしょうか。   | 宜しいです。   |
| 152  | 意匠 | A-123<br>A-132          | LH-211について下記のように相違します。<br>・建具表 形式欄…子扉付片引き額入りフラッシュ戸<br>・建具姿図(姿図記号3)…子扉付片引きフラッシュ戸<br>建具姿図を正と考えて宜しいでしょうか。額入りとする場合、ガラスのサイズを御指示下さい。                        | 子扉付き片引き框戸とし、ガラスT-5、1090×1740としてください。               |
| 153  | 意匠 | A-110<br>A-124<br>A-132 | LH-320について下記のように相違します。<br>・建具表 形式欄…引分け自動框戸<br>・3階建具案内図…引分け自動扉<br>・建具姿図(姿図記号4)…片引き框戸<br>建具表 形式欄、3階建具案内図を正と考えて宜しいでしょうか。                                 | 宜しいです。   |
| 154  | 意匠 | A-125<br>A-132          | LH-517について下記のように相違します。<br>・建具表 形式欄…2連片引き自動框戸<br>・建具姿図(姿図記号4)…片引き框戸<br>建具表 形式欄を正と考えて宜しいでしょうか。  | 宜しいです。姿図記号16に読み替えてください。                            |
| 155  | 意匠 | A-121                   | LH-101・103・105・110について建具表 備考欄にA部SAT(1か所)と記載がありますが、A部の該当範囲が不明です。御指示下さい。  | 1階 X3・Y12付近の診察室1(陰圧)が該当します。                        |
| 156  | 意匠 | A-105<br>A-128          | 建具工事特記仕様書において化粧三方枠の詳細図の記載がありますが、該当建具が不明です。御指示下さい。   | 該当なしとしてください。                                       |

| 質疑番号 | 区分 | 図面番号                         | 質 問   | 回 答   |
|------|----|------------------------------|---|---|
| 157  | 意匠 | A-130                        | SLG-201について電動、手動の記載がありません。手動式と考えると宜しいでしょうか。   | 宜しいです。  |
| 158  | 意匠 | A-130<br>A-132               | LS-102について框戸付と記載がありますが、姿図に框戸の記載がありません。框戸は不要と考えると宜しいでしょうか。   | 宜しいです。  |
| 159  | 意匠 | A-105<br>A-130               | LS-101・102について下記の様に相違します。<br>建具表 扉、枠材質、仕上欄を正と考えると宜しいでしょうか。<br>・建具表 扉、枠材質、仕上欄…アルミ製<br>・建具表 形式欄…ステンレス製<br>・建具工事特記仕様書 建具凡例…鋼製軽量シャッター | 宜しいです。  |
| 160  | 意匠 | A-005<br>A-130               | GSP-204について建築工事特記仕様書-5では線入りガラスと記載がありますが、建具表では網入りと記載があり、相違します。特記仕様書を正と考えると宜しいでしょうか。  | 宜しいです。  |
| 161  | 意匠 | A-131                        | F-301～303について建具表に建具金物の記載がありません。金物を御指示下さい。   | 引戸は掘り込み引手、開き戸は引手・ラッチ付きを見込んでください。  |
| 162  | 意匠 | A-131                        | F-303について枠仕上の記載がありません。F-301・302に倣い、スプルスと考えると宜しいでしょうか。   | 宜しいです。  |
| 163  | 意匠 | A-131                        | 上記質疑が正の場合、F-301～303の枠仕上はスプルス 素地と考えると宜しいでしょうか。   | 宜しいです。  |
| 164  | 意匠 | A-107                        | 地下1階建具案内図においてRI操作室入り口に建具符号の記載がありません。PLH-001を見込んで宜しいでしょうか。   | LH-003を見込んでください。  |
| 165  | 意匠 | A-108<br>A-127               | 1階建具案内図において守衛室～風除室2間に窓の様な図示がありますが、建具符号の記載がありません。下記の様に見込んで宜しいでしょうか。<br>・FIX窓 W2400×H1000 仕様はSW-108に倣う                              | ステンレス製窓SSW-101_3連窓両袖FIX 中央片引き W2400×H1100とし、ガラスはT-5 としてください。                                    |
| 166  | 意匠 | A-109                        | 2階建具案内図において洗浄室～汚物・ゴミ受入庫間に窓の様な図示がありますが、建具符号の記載がありません。下記の様に見込んで宜しいでしょうか。<br>・引違い窓 W550×H1000 スチール SOP フロートガラス t4.0                  | アルミ製上げ下げ窓(下枠フラット)W550×H1100、ガラスP-4としてください。  |
| 167  | 意匠 | A-126                        | PSW-001～106・PSD-201のガラス欄に鉛と記載がありますが、厚みが不明です。御指示下さい。また、鉛当量はPb2.0mmと考えると宜しいでしょうか。   | 鉛ガラス厚14mm(鉛当量2mm)としてください。   |
| 168  | 意匠 | A-004<br>A-114<br>～<br>A-131 | 建築工事特記仕様書(意匠)-4 16章:建具工事 9節:自動ドア開閉装置においてd.センサーの種類が建具表図示によると記載がありますが、建具表には記載がありません。センサーの種類を御指示下さい。                                 | LH-219,220、SSD-202,203 はフットスイッチとしてください。その他はA-105図の建具金物標準リストの通り、特記なき限りタッチスイッチ及び方立内センサー併用としてください。 |
| 169  | 意匠 | A-109                        | 2階建具案内図においてEVホール2～廊下4間に扉の記載がありますが、建具符号の記載がありません。下記の様に見込んで宜しいでしょうか。<br>・片開き防火戸 2枚折戸(子扉付) W2200×H2500<br>その他の仕様はSD-216に倣う           | SD-224_片開き防火戸 2枚折戸(子扉付) W2700×H2500 とし、その他はSD-216に倣うものとしてください。                                  |
| 170  | 意匠 | A-105<br>A-117               | 建具工事特記仕様書に四方枠(点検口)の詳細がありますが、建具表では枠はスチール製で見込み寸法の記載がございます。～119 建具表を正と考えると宜しいでしょうか。  | 宜しいです。  |
| 171  | 意匠 | A-103<br>A-127               | 1床室EのSW201,301,401,501にブラインド内蔵とありますが、ガラスはT-5単板です。病室詳細図では天井にカーテンレールの記載があるので、ブラインド内蔵は不要と考えると宜しいでしょうか。                               | スチール四方枠内にブラインド内蔵窓(ガラスT-4を両面)を取付とし、小松ウォールマイト70のブラインド内蔵窓の同等品以上としてください。                            |
| 172  | 意匠 | A-119                        | SD-801・802について仕上が不明です。SOPと考えると宜しいでしょうか。   | 宜しいです。  |
| 173  | 意匠 | A-155                        | 堅樋下樋受の詳細が不明です。PC既製品300角程度で見込んで宜しいでしょうか。   | 都建材工業 樋受石大型 同等品以上 を見込んでください。  |
| 174  | 意匠 | A-210                        | MRI室1の床仕上 帯電防止塩ビシート t2.0について、メーカー程度を御指示下さい。   | 田島ルーフィング セイデンフロア 同等品以上としてください。  |
| 175  | 意匠 | CA-011                       | 研修棟改修工事 外部仕上表において排煙トップライト アルミパネル貼り付けと記載がありますが、アルミパネルの厚みが不明です。御指示下さい。  | アルミパネルt2としてください。  |

| 質疑番号 | 区分 | 図面番号                   | 質問   | 回答  |
|------|----|------------------------|--|---|
| 176  | 意匠 | CA-019                 | WC改修図 改修仕上表(改修後)において建具:LD700×H2000【新設】と記載がありますが、仕上が不明です。SOPと考えると宜しいでしょうか。  | 宜しいです。  |
| 177  | 意匠 | CA-019                 | WC改修図 改修仕上表(改修後)において2階男子・女子便所に建具塗替と記載がありますが、仕上が不明です。SOP 下地処理:ケレンと考えると宜しいでしょうか。   | 宜しいです。  |
| 178  | 意匠 | A-116<br>CA-007        | AD-901の仕上が下記のように相違します。<br>建具表を正と考えると宜しいでしょうか。<br>・建具表…B-2種<br>・改修工事特記仕様書-2…B-1種  | 宜しいです。  |
| 179  | 意匠 | A-231                  | 煙突詳細図 煙突基礎H200の仕上が不明です。下記のように考えると宜しいでしょうか。<br>・天端…コンクリート金鍍仕上<br>・側面…コンクリート打放補修 素地  | 宜しいです。  |
| 180  | 意匠 | A-231                  | 煙突詳細図 煙突足元に配管用スリーブφ150とありますが、VP管と考えると宜しいでしょうか。   | SUS管t2.0としてください。  |
| 181  | 意匠 | A-231                  | 煙突詳細図 煙突足元に目皿付排水管とありますが、ステンレス製と考えると宜しいでしょうか。   | 宜しいです。  |
| 182  | 意匠 | A-233                  | 床埋設各配管について、仕様を御指示下さい。  | PF(16)×4 としてください。   |
| 183  | 意匠 | A-246                  | サインリスト-1より、下記のサインに関する取付下地補強工事(建築工事)の部材リスト・部材レイアウト・形状寸法や表面仕上を御指示下さい。<br>①EX02 病院名称サインB<br>②EX03 病院名称サインC<br>③EX05 救急・時間外入口サイン   | RC外壁へのアンカー打ち込みとします。補強は不要です。   |
| 184  | 意匠 | A-259                  | 下記自立式サインについて、基礎詳細が不明です。御指示下さい。<br>・EX-01 病院名称サインA<br>・EX-04 病院名称サインD<br>・EX-06 歩行者誘導サイン<br>・EX-08a 研修棟館名サインA<br>・P-01 救急車両入口サイン<br>・P-02 車両誘導サイン<br>・P-03 職員専用駐車場IN・OUTサイン<br>・P-04 専用駐車場サイン<br>・P-05 駐輪場サイン<br>・P-06 駐車場利用案内サイン<br>・P-08 バス・タクシー・一般車乗場サイン | クラッシャーランt150+均しコンクリートt50の上、次の基礎を見込んでください。(全て地中埋込、基礎天端GL-200)<br>・EX-01:1000×1400×H500<br>・EX-04:2200×1200×H300<br>・EX-06:500×800×H300<br>・EX-08a:550×800×H300<br>・P-01:1000×1200×H300<br>・P-02:800×800×H300<br>・P-03:800×800×H300<br>・P-04:550×800×H300<br>・P-05:500×800×H300<br>・P-06:800×800×H300<br>・P-08:550×800×H300 |
| 185  | 意匠 | BA-001                 | 軒樋の仕様が不明です。塩ビ W250×H150と考えると宜しいでしょうか。  | 宜しいです。  |
| 186  | 意匠 | BA-001                 | 堅樋から第一榑までの埋設管の仕様が不明です。堅樋同径のVP管と考えると宜しいでしょうか。   | 宜しいです。  |
| 187  | 意匠 | A-017<br>GA-001        | キャビ-1 堅樋の仕様が下記のように違います。キャビ-1詳細図を正と考えると宜しいでしょうか。<br>・外部仕上表…アルミ製 φ75<br>・キャビ-1詳細図…カラーVP管 φ100  | 外部仕上表を正とし、径はφ90と読み替えてください。  |
| 188  | 意匠 | GA-001                 | キャビ-2.3.4詳細図 柱型上部はアルミパネルt2.0とありますが、仕上が不明です。フッ素樹脂焼付塗装と考えると宜しいでしょうか。   | 宜しいです。  |
| 189  | 意匠 | GA-001                 | キャビ-2.3.4詳細図 幕板はアルミパネルt2.0とありますが、仕上が不明です。フッ素樹脂焼付塗装と考えると宜しいでしょうか。   | 宜しいです。  |
| 190  | 意匠 | A-017<br>GA-001        | キャビ-2.3.4 堅樋の仕様が下記のように違います。キャビ-1詳細図を正と考えると宜しいでしょうか。<br>・外部仕上表…ステンレス φ75<br>・キャビ-1詳細図…アルミ φ100  | アルミ製 φ90 としてください。   |
| 191  | 意匠 | GA-1<br>ZA-15<br>ZA-19 | 庇、駐輪場詳細図に雨水桝及び雨水管の図示が有りますが、雨水桝300口の詳細図がリストに有りません。御指示下さい。又、雨水管はVP管で宜しいでしょうか、それぞれの管底深さと最終放流先を併せて御指示下さい。  | 現場打ち雨水桝φ300×H500 化粧蓋として下さい。<br>雨水管はVP管で宜しいです。<br>管底深さと最終放流先等、詳細については実施設計図で明示します。  |
| 192  | 意匠 | GA-1                   | 庇、駐輪場詳細図において駐輪場に排水溝W150が見られませんが、溝の仕様と範囲を御指示下さい。  | モルタル金鍍 D50 としてください。   |

| 質疑番号 | 区分 | 図面番号                    | 質問  | 回答   |
|------|----|-------------------------|---|--|
| 193  | 意匠 | GA-2                    | 植栽図リスト表においてNo.22の下に番号も名称もなく寸法と数量のみの記載がありますが、不要と考えてよろしいでしょうか。  | リストの通り、玉砂利敷、砂利敷共に見込んでください。   |
| 194  | 意匠 | GA-2                    | 植栽図リスト表備考欄においてm2当りの本数やpot数の記載のある樹種について該当面積の範囲が不明です。範囲を御指示下さい。又、コウライシバについても1260m2の範囲を御指示下さい。   | 植栽配置(範囲)については実施設計図で明示します。リストの数量を見込んでください。  |
| 195  | 意匠 | GA-2                    | 植栽図リスト表備考欄において支柱9-02-5が標準詳細図で確認できません。支柱9-01-5と読み替えて宜しいでしょうか。  | 宜しいです。   |
| 196  | 意匠 | ZA-15<br>ZA-19          | 排水計画平面図で樹の詳細は詳細図-1の雨水樹と思われませんが、SM-A、SM-Bの使い分けの意味について御指示下さい。   | 使い分けはありません。現場打雨水樹口300×H500、化粧蓋としてください。   |
| 197  | 意匠 | ZA-15<br>ZA-19          | 排水計画平面図 凡例表でGU400、CSB管及び可変側溝がありますが、詳細図がありません。御指示下さい。  | GU400はZA-019図の通りです。<br>CSB管は遠心ボックスカルバートを示します。<br>可変側溝のH寸法はZA-016 放流施設詳細図によるものとし、蓋はコンクリート蓋T-25対応としてください。  |
| 198  | 意匠 | ZA-15<br>ZA-19          | 詳細図-1において暗渠管の詳細が有りますが、排水計画平面図 凡例表に該当の管がありません。仕様と施工範囲について御指示下さい。   | 該当はありません。  |
| 199  | 意匠 | ZA-17                   | 舗装計画平面図で防火水槽が2か所有りますが、本工事でしたら仕様・詳細図(配筋図)を御指示下さい。  | A-012図に示す3か所とし、A-017図に示す通り、40t耐震型防火水槽40t(消防認定品)の既製品としてください。  |
| 200  | 意匠 | ZA-17                   | 舗装計画平面図 凡例においてアスファルト舗装-1の道路部分が625.3㎡となっていますが、西側の道路部分が含まれていないように思われます。面積を再度ご指示ください。  | 西側道路部分も含む面積です。   |
| 201  | 意匠 | A-031<br>ZA-17<br>ZA-18 | 舗装計画平面図で新病院棟西側に細長い緑地の凡例色が有りますが1F平面図ではゼブラゾンのような斜め二重線となっています。いずれが正でしょうか。又、縁石F2:L=81.9mの有無についても併せて御指示下さい。  | A-031図1階平面図を正としてください。<br>縁石F2:L81.9mは図示の通り見込んでください。  |
| 202  | 意匠 | ZA-18                   | 付帯施設計画平面図でコンクリート縁石2の道路改修部分の数量が有りませんが、新病院西側車路のF2の数量が該当すると推測されますが、道路改修部分の数量をご指示ください。  | ZA-018図の通り、道路改修部分はL型街渠等を見込んでいます。   |
| 203  | 意匠 | ZA-19<br>GA-2           | 詳細図-1 高木植栽客土で酸素管が有りますが、植栽図リストには目通りCの表記がありません。必要でしたら長さとお本数を御指示下さい。   | 全て目通りC=60cm未満と考え、4本/ヶ所 L=1.0mを見込んでください。  |
| 204  | 意匠 | ZA-19                   | 詳細図-1 植栽地客土で土壌改良パーライト50 P/m3のPはどういう意味になりますか、御指示下さい。   | 50リットル(入り)パック(袋) との意味となります。  |
| 205  | 意匠 | CA-011                  | 改修仕上表 1階排煙トップライト改修にアルミパネル貼り付けとありますが、パネルの厚み・表面仕上を御指示下さい。   | アルミt2(No175の回答と同じ)、表面仕上B-2種としてください。  |
| 206  | 意匠 | CA-011                  | 外部仕上表 屋上3.4は既存シート防水撤去とありますが、防水押え金物も撤去新設と考えて宜しいでしょうか。  | 宜しいです。   |
| 207  | 意匠 | CA-011<br>CA-012        | 外部仕上表 1階中庭は既存石庭撤去処分とありますが、1階平面図の下記赤範囲が石庭と考えて宜しいでしょうか。撤去の詳細と合わせて御指示下さい。<br> | 赤範囲はトップライト部分を示しますので、中庭のトップライト以外の範囲(-45度ハッチ部分)について、次の撤去処分を見込んでください。<br>1) 土交じり砂利敷(t50mm以下)<br>2) 庭石:300×600×H300 ×3か所<br>3) 庭石 300×300×H300 ×3か所<br>4) 石灯籠:800×800×H1000 ×1か所 |
| 208  | 意匠 | CA-011                  | 外部仕上表 既存ドレン・樋はクリーニングを行うとありますが、既存図にドレン・樋の図示が無く数量が不明です。ドレンの総か所数及び樋の延m数を御指示下さい。  | ドレン:22か所、樋:170m を見込んでください。   |
| 209  | 意匠 | A-035                   | 5階の差額1床室B15、20については、感染症病室であることからシャワー付WCユニットとして整備すると考えてよろしいでしょうか。  | 宜しいです。5階西病棟の差額1床室B15、20 については、それぞれBをB'に読み替え、シャワー付WCユニットWCS1018をWCの代わりに見込むものとしてください。  |